

日本医師会生涯教育講座 (2単位 0,10,15) (申請中)
(公財)日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度認定
(一社)日本緩和医療薬学会緩和薬物療法認定薬剤師制度認定

疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会 ～症例から適正使用を学ぶ～

開催のご案内
厚生労働省
神奈川県
(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター

厚生労働省、神奈川県及び公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターは、医療用麻薬の適正使用によるWHO方式がん疼痛治療法の全国への均てん化とがん疼痛治療の更なる向上を目指して、医療関係者にWHO方式がん疼痛治療法に関する実践的な知識を習得していただくための講習会を開催いたします。

なお、下記会場については、TKPガーデンシティPREMIUMみなとみらい(神奈川県横浜市)で開催されている講習会を下記会場に生中継いたします。

多数の皆様のご参加をいただきますよう、ご案内申し上げます。

記

- 1 日時 平成31年3月2日(土) 午後3時～午後6時15分
- 2 場所 TKPガーデンシティPREMIUM神保町 プレミアムボールルーム(大ホール)
東京都千代田区神田錦町3-22 テラススクエア
- 3 内容
コーディネーター
昭和大学横浜市北部病院 緩和医療科 教授 岡本 健一郎 先生
講演 「オピオイド鎮痛薬の安全な使い方」
昭和大学病院 緩和医療科 教授 樋口 比登実 先生
講演 「緩和薬物治療における薬剤師の役割～薬剤師を活用してください～」
横浜新緑総合病院 薬剤部 参与 藤本 康嗣 先生
講演 「在宅で医療用麻薬を安全かつ有効に使用するために」
医療法人長谷川会 湘南ホスピタル 奥野 滋子 先生
講演 「医療用麻薬の適正管理について」
神奈川県健康医療局生活衛生部薬務課 献血・薬物対策グループ 植村 知子 先生
質疑応答 パネルディスカッション
- 4 対象者 医療関係者(220人)
- 5 参加費 無料
- 6 主催 厚生労働省・神奈川県・(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター
- 7 お問い合わせ先
厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課(麻薬係)
電話 03-5253-1111(内線2780・2783)
- 8 参加申し込み
麻薬・覚せい剤乱用防止センターホームページ(<http://www.dapc.or.jp>)よりお申し込みください。
2月28日(木)まで受け付けますが、定員に達し次第締め切ります。
- 9 その他
① 受付整理の都合上、原則として、電話での受付及び当日受付はいたしません。
② 当日、カセットテープ、ICレコーダー等の持ち込みはご遠慮ください。
③ 主催者は会場に駐車場を用意しておりませんので、ご来場には、公共交通機関をご利用ください。
④ 東京都医師会又は各道府県医師会の会員で、ご希望の方には、参加証をお渡しいたします。受付にお申し出ください。